

年明けのインフルエンザ患者さん、特に高齢者の症状悪化、在宅患者さんの依頼に伴う検査などに忙殺されて早や2月。

これからの医療・介護について考えた。なかなか厳しい。介護する家族の不足、介護職員の不足、要介護者の増大に国の財政悪化による社会医療費削減が加わり(?) 介護の質を下げざるを得ないかと思う。「在宅」が厳しくなり「入居」を希望するも費用負担が高すぎる。厚労省(国民の意思)はどう対応するのか。結局ハーブの関わる地域の要請に応えるしかないが、ここ2年間で大きな変革がありそうな予感がする。政府も大変だと思う。医療としては若い世代を維持するため、やはり癌の早期発見と生活習慣病予防。最近「魚と野菜を食べて歩け」が私の口癖だが、是非理解していただきたい。薬で病気は治らない。小手先の手段では大きな流れを変えられないから。つつい先送りにしがちだが、色々な意味で大きな破局がありそうで不安だ。とは言え暗い顔をせず、何かしらの希望を抱いて今年もやり過ごしていこうと思う。何とかなるさ。何とかなるさ。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

【頭の体操コーナー】

ハーブデイサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。

診療所入り口前、回想法・学習療法デイサービス前に置かれている看板をご存知ですか? 頭の体操…くもん学習療法の紹介させていただいています。

ニンテンドーDSの脳トレで知られている東北大学の川島隆太教授がくもんと共同開発した学習療法が、日本で、また昨今ではアメリカでも展開され、すばらしい効果をあげています。その学習療法をハーブが取り組み始め7年目を迎えようとしています。簡単な読み書き計算が脳を元気にしてくれます。これからもこのような看板やハーブだより、ホームページなどを通し、お元気の学習者様やハーブでの取り組みを紹介していきたいと思っています。

学習療法の効果や、ハーブでの取り組みをホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。



ハーブ内科 検索

【運動療法デイサービス】

毎年恒例のもちつき大会を今年もデイサービスで行いました! デイサービス最高齢101歳のU様は、昔石臼を作っていたそうで、懐かしそうにもちつきを楽しんでいらっしゃいました。



一生懸命に重い杵をふり上げる姿に、いつのまにか周りで囲む利用者様からも「よいしょ! よいしょ!」のかけ声がかかります。皆さまの頑張りの成果となって完成したもちはとっても美味しそうです。今回は、あんこ・きなこ・くるみ醤油ダレの3種類の味で召し上がっていただきました。

新年の賑やかな雰囲気の中、おもちを食べて縁起かつぎ。今年も皆さま良い1年になりそうです☆

【ケアマネージャー】

毎朝霜がおりるくらい寒い毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

ケアマネージャー5名とも体調を崩すことなく皆様のケアプランのお手伝いをさせていただいております。

さて、2015年を迎えて1ヶ月が経過しましたがどのような1ヶ月でしたか? ケアマネの部署としては10数年ぶりに新入職員が入りました。

毎日の仕事ぶり、奮闘ぶりをみていると新人の頃の自分をよく思い出します。新入職員が困らない環境をつくる事よりも安心感のある職場の提供をしたいと考えています。また、今年4月には介護保険の改正もあり、不安な思いをさせてしまう事もあるかもしれませんが、丁寧にご説明させていただきますのでよろしくお願いします。